

令和7年度 飯田市「燃やすごみ」組成調査の結果

調査概要

令和7年5月26日、7月25日、9月29日に、「燃やすごみ」の組成調査を実施しました。市内のごみ集積所から、調査目的で無作為に回収した燃やすごみ（各回5袋）の分別状況を確認しました。

調査結果

「燃やすごみ以外のごみ」の混入割合（重量比）は、昨年度と比べて2.2ポイント増加し、全体の12.1%となっています。今回の調査では、プラスチック類、金属類が増えました。特に、プラスチック類の割合は12.5%増えています。紙類は14.2%減り、埋立ごみは、昨年度同様0%でした。

正しく分別されず、燃やすごみに
混入していたごみの割合

12.1%

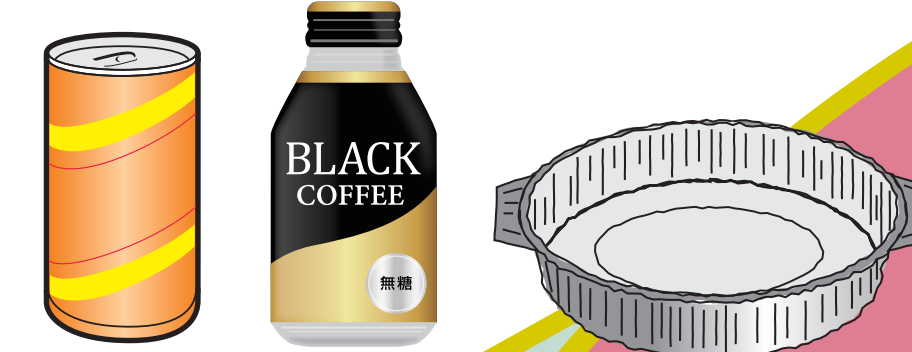
調査した
燃やすごみの
状況

87.9%

正しく分別されていた
燃やすごみの割合（※3）

金属類 2.1%

→資源ごみ(金属)で
出してください



埋立ごみ 0.0%

→埋立ごみで出してください

プラスチック類
(きれいなもの)

37.3%

→資源ごみ(プラスチック)で
出してください(※1)



紙類

60.6%

→資源ごみ(紙)で
出してください(※2)



燃やすごみに
混入していた
ごみの内訳



特に多く混入していたごみの正しい出し方

※1 プラスチック類(きれいなもの)やペットボトル

→弁当容器、洗剤の空き容器などはリサイクルができます。水でゆすぎ汚れを落としてプラ資源ごみの袋へ入れて出してください。ペットボトルは、土曜日に市内各地で開催しているリサイクルステーションへ出すと、新たなペットボトルに再生されます。キャップとラベルを取り、中をゆすいでから持ち込んでください(プラ資源ではありません)。

※2 紙類(菓子やティッシュの空き箱、コピー用紙、ボール紙など)

→油污れ・匂いのない空き箱やコピー用紙などは段ボールにリサイクルされます。チラシなどと一緒に、ひもで十字にしぼり、紙資源ごみとして出してください(紙袋に入れ、ひもでしばっても出せます)。どんな紙がリサイクル可能か、くわしくは飯田市HPをご覧ください。



飯田市ホームページ
「燃やすごみ」

生ごみの削減にご協力ください

※3 今年度の調査では、燃やすごみの中で、生ごみが多くを占めました。生ごみ処理機やコンポストを活用すると、生ごみの削減に効果的です。飯田市には生ごみ処理機購入に対する補助があり、補助金額は、機器購入費用の1/2(上限30,000円)です。申請方法など、くわしくは飯田市HPをご覧ください。



飯田市ホームページ
「生ごみ処理機」

まとめ

今回の調査で、紙類の混入は昨年度と比べて14.2%減少しました。一方で、プラスチック資源が12.5%、金属資源の混入が1.7%増えました。プラスチック資源や金属資源をはじめ、引き続き、燃やすごみの分別にご協力をお願いします。分別に迷うものは、『ごみ出しガイドブック』や「ごみ分別アプリさんあ〜る」が便利です。ぜひご活用ください。



ごみ分別アプリ
「さんあ〜る」

※端数処理により合計が一致しないことがあります。